

四日市大学留学生新聞

編集 ダンゴル ショバ（環境情報3年） シュレスタ プラカシュ（環境情報3年） チャン ティ ツウイ（経営3年） 張 佳琪（経済2年） 何 敏敏（環境情報2年） 石 歆（環境情報2年） 辺 莉莎（環境情報2年） ヤン ナイン ミョ -（環境情報2年）

多文化共生

2年前四日市大学に入学した私は、色々なプログラムに参加してきました。その中のひとつである「『多文化共生社会を考える』プログラム」は、日本人と外国人留学生とがディスカッションなどの交流を通して、異なる文化を背景に持つ人々が構成する社会のあり方を考えるものです。身近な人々と共に多文化問題を考えるアカデミックな国際企画であり、幾つかのテーマを設定して、そのテーマごとにグループに分かれて、討論しました。この企画には、四日市大学の日本人学生、留学生、社会人学生、四日市看護医療大学生、暁高校生が参加しました。

この企画で経験したようなこと、つまり、外国人も同じ地域の住民として互いに認め合い、共に地域づくりをしていこうとする姿勢が多文化共生だと思います。多文化共生を実現するためには、外国人が地域に溶け込もうと努力することが必要だと感じています。私もこのプログラムに参加することで、色々なことについて真剣に考え、それに関連する問題は何か、そして、その問題をどうすれば解決できるかについて議論しました。

今年度の企画は、昨年度のディスカッションの結果を実践する内容で、私も引き続き参加することになりました。多文化共生社会についてさらに深く考え、参加者との交流を深め、自分を磨く経験となればと思っています。

環境情報学部環境情報学科3年 シュレスタ プラカシュ



留学生新入生歓迎交流会

平成 25 年度留学生新入生歓迎交流会は 4 月 20 日 静かな土曜日の午前中に行われました。一年生だけでなく、二年生から四年生までも積極的に参加しました。皆様のご協力に心から感謝致します。学長も先生方もお忙しいにもかかわらず、重要なことを教えていただき、本当にありがとうございました。

それぞれの国家や地域の学生は交流会で繋がれています。交流会は短い時間ですが、大学生活にとまどいがちな新入生の気持ちを明るくしてくれました。異国の地で心が温くなりました。中国には「縁があったら、どこでも会う」という昔から伝わることばがあります。私たちは世界各国から集まり、一つの目標のために、この四日市大学で出会いました。70 億の人の中で、私たちは同じ大学と一緒に勉強して、生活して、仲良くなりました。本当に不思議なことです。きっと間違いなく深い縁を持っています。交流会は私たちの「縁」が大きくなる一つの場所だと思います。だから、次回も楽しみです。ぜひ、留学生全員の参加をお願い致します。

経済学部経済学科 2 年 張 佳琪

スポーツ大会

ずっと前から楽しみにしていた留学生スポーツ大会は、2013 年 3 月 25 日に四日市大学の体育館で行われました。中国やネパールからやってきた多くの留学生たちが体育館に集まり、国際交流活動の一環としてのスポーツを通じて、様々なコミュニケーションがありました。各国の留学生がお互いの文化やしきたりなどを知り、団結し、尊重し合い、互いに協力し、理解し合うことが今回の主旨です。

留学生支援センター長の加納先生の挨拶で大会は始まりました。一番印象に残っているのは、やはり 4 人でのバドミントンの試合です。2 人より難しく、その場でのチームワークがさらに重要です。皆が積極的にスポーツを練習している姿を見て、感心しました。

最後に、この場を借りて、留学生支援センターの先生たちのおかげで、スポーツ大会を成功裡に終了することができました。本当にありがとうございました。

経済学部経済学科 2 年 劉 静



新入生オリエンテーション

環境情報学部(合宿)

4月5日、環境情報学部の新入生合宿に行きました。とても楽しかったです。特に嬉しかったことは、日本人の友達ができたことです。夜は、みんなで一緒に日本料理を食べました。その後、先生と一緒にお菓子を食べながらゲームをしました。そのゲームは、最初の方が絵を描き、次の人は前の人の絵を見て絵を描く、というふうに繰り返し、最後の方が何の絵なのか当てるものです。とても頭を使うゲームで、留学生である私達にとって難しい内容でしたが、いい勉強になりました。勝ち負けは関係ないと思います。楽しかったです。



夜、湯の山温泉に入って気持ち良かったです。また、日本人の学生と日本文化について話しました。友達ができて楽しい2日間でした。

環境情報学部環境情報学科1年 付 柔



経済学部

4月に新入生交流会に参加して、とても楽しかったです。交流会でゲームをやったり、先生や先輩たちと話したりするのはとても面白かったです。また、新入生は色々なプレゼントをもらえて、本当にうれしかったです。



交流会は新入生私達にとっていい機会だと思います。日本語学校と違って、これから大学4年間は大変だと思うので、日本語をもっと勉強して、日本語のコミュニケーションを練習したいと思います。また、たくさんの日本人の友達を作って、いろいろな良い思い出を作って、楽しい大学生活を過ごしたいと思います。チャンスがあれば、ぜひ大学のいろいろな活動に参加したいと思います。

経済学部経済経営学科1年
デイン ティ カム

四川地震へのメッセージ

どうか、神様が中国と中国の人々をお救い下さいますように！

シヨバより！

中国四川省で発生した地震については、多数の死傷者が発生しております。日本赤十字社では、救援金の受付をしているようです。

シュレスタ プラカシュ

今回の四川雅安地震によって、多くの方が亡くなりました。とても悲しいと思いました。いろいろな大変なことがあると思います。それでもあきらめないでください。元気を出してください。やまない雨はないし、明けない夜もありません。一緒に頑張りましょう。

何 敏敏

困難はスプリングのようなものです。あなたが弱くなったら、困難が強くなります。だから、頑張って、頑張って、もっと頑張ってください。私は雅安にいないけれども、心は雅安の人に繋がっています。海の向こう側で、応援しています。

張 佳琪

中国四川省で発生した大地震について、ニュースによると死者は186人いるそうです。被災者たちは水と食べ物も何もなく、しかし中国政府は海外からの支援は必要ないとする談話を発表しました。私は人命救助のための支援が不足していると思います。

ヤン ナイン ミョー

被災者の胸中は痛いほどわかります。凄惨な天災の前では、我々は皆無力な人間ですけれども、無事であるよう、被害が最小限になることを祈っています。

石 歓

私が地震当日に雅安にいたとしたら、私もその日に命を失っていたかもしれません。今、私が住んでいるところでは地震の震動を感じませんが、私の心はとても大きく揺れています。

辺 莉莎

中国四川省のみなさんに心からお見舞いを申し上げます。みなさんの身体と心のご健康を、そしてまた、生活が一日も早く回復するようにお祈りします。被災者の人々が、未来を見て頑張れますように。

チャン ティ ツウイ

ESLの合宿

今回初めて、四日市大学 ESL の Short-term English House に参加しました。私は今年の春休みにオーストラリアに行っていましたが、ほとんど日本語で生活し英語を話すことがありませんでした。もっと自分で英語を話す機会を作らなければ、自分の英語力は伸びないと考えこの合宿に参加しました。留学生と日本人学生が協力し2泊3日、コテージで生活することはとても新鮮で、また普段全く交流のない留学生とも交流でき、英語を勉強するとともに、多文化を知ることができる合宿でした。私はネパール、中国の留学生と同じグループで2日目の夜の outside activity で twinkle twinkle little star(キラキラ星)を歌いました。英語で歌を歌ったのは二回目だったけど、ちょっと難しく感じました。でもみんなで練習し、うまく歌えたときとっても嬉しかったです。私はこの合宿で、自分から進んで行動することの大切さを学びました。もっとたくさんの人にこの合宿に参加してほしいです。私は絶対に来年も参加したいです。I thank everyone very much!!

四日市看護医療大学 看護学部看護学科 2年 阿部 真由子

英語クラブ

The Yokkaichi University English Club is now meeting on Mondays, from 16:20 to about 17:30 in Room 9407 of Building 9. The club captain is Kazuki Nishi (西 政紀). The aims of the club are to practice and study English, of course, but also to experience the world through English, and to make friends and have a good time.

This year, the members are all very interested in science, but this is not the main aim of the club. So, if anybody who is interested in other things would come along and join us, we would be delighted to open up other kinds of English communication. Any ideas, anyone?

This introduction is written by David Dykes. I'm the university-side contact person. Please ask freely about the club to me.

Professor David Dykes (Faculty of Economics)

四日市大学英语クラブは、月曜日 16 時 20 分から 17 時 30 分まで 9 号館 9407 教室で活動しています。部長は西 政紀です。クラブの活動として英語の練習と学習は当然ですが、それに加えて英語を通して世界を体験すること、友人を作り、楽しい時間を過ごすことが大切な目的です。

今年の部員は全員、科学に大変興味がありますが、それだけがクラブの主なトピックではありません。それ以外のことに興味がある方の参加を歓迎し、様々なアングルからの英語コミュニケーションをしたいと思っています。誰か、良いアイデアはありませんか？

この紹介はディヴィッド・ダイクスが作成しました。私は大学側の英語クラブ担当窓口です。クラブに興味がある方は、気軽にお尋ねください。

(経済学部 ディヴィッド・ダイクス教授)

中国クラブ

中国語クラブは自分のレベルに合ったクラスで中国語の学習ができます!!

四声や日本語にない発音など難しく思われる中国語ですが、中国語クラブではネイティブ中国人留学生から直接、中国語の発音指導を受けることができるので、安心して学習することができます。本場の中国語会話を学ぶためにぜひ中国語クラブをご活用ください。

中国語はシナ・チベット語族に属する言語であり、中国、台湾、シンガポールの公用語の他、世界各国の華僑華人の間でも話されています。中国語を母語とする人口はおよそ 13 億人。第二言語とする人口もおよそ 3 億人いると言われており、その使用人口は世界最多です。国連公用語の一つでもあります。ギネスブックでは「現存する世界最古の言語」であるとされています。近年では、英語のできる人材と同様に中国語のできる人材を求められるようになりました。

ぜひ、この機会に中国語クラブに参加して、中国語の学習を始めてください。皆さんの参加をお待ちしています。

環境情報学部環境情報学科 2年 辺 莉沙

ゼミ選択のポイント

(環境情報学部の場合)

ゼミというのは自分の興味がある分野の授業を1年後期に概論で選び、2年生から選んだ教授のもとで専門的な勉強をすることです。ゼミ活動は2年生から4年生(卒業時)までずっと続き、最終的には卒論執筆又は卒業制作まで含まれます。ここで、日本人学生の方からゼミの活動内容を紹介していただきます。

環境情報学部環境情報学科2年 ヤン ナイン ミヨー

私は武本ゼミに所属しています。

武本ゼミでは、大気汚染と水質汚染を主に環境関連の企業などに伺い、業務内容を説明して頂き、さらに、どのような対策があるか、また、私達に何ができるかを学んでいます。最近では畑を任せられ、雑草が生い茂るところから作物を作り始めています。基本となるのが土作りです。食物を育てる為にも一番大切な過程です。

私が武本ゼミを選択した理由は、自然環境が好きだからです。自然環境は、生態系の根本になる部分です。今、様々な問題がある中で自然を守っていききたい気持ちと、自然環境に関わる課題を解決したい思いから、このゼミを選びました。

今後、活動していく中で重要なことは自分自身のやる気・取り組む姿勢・伝える思いだと考えています。これからも意欲的に取り組んでいきたいと思えます。

環境情報学部環境情報学科2年 北野 和志

留学生研修旅行目的地アンケート

留学生新聞編集委員会では、恒例の留学生研修旅行で行きたいと思う目的地についてアンケートを実施しました。回答者は、任意にご協力いただいた留学生の皆さんです。

アンケートでは、全部で73人の方からご回答をいただきました。この中で2人の方が2つ以上の選択肢を選んだので無効回答とし、有効回答数が71人となりました。

集計の結果、全体の約70%に当たる50人が沖縄を選択し、圧倒的1位でした。多くの留学生が、沖縄に魅力を感じていることがわかりました。2位が東京、3位は富士山、鹿児島、大阪・神戸でした。

アンケートの詳細結果は以下のとおりです。

希望する目的地	人数	希望する目的地	人数
沖縄	50	東京	5
富士山	4	大阪、神戸	4
鹿児島	4	北海道	1
京都、奈良	1	その他(中国、新潟)	2

留学生大学院進学ガイダンス

日時：2013年6月27日(木) 16時20分

場所：133教室

講師：名古屋大学大学院経済学研究科 国際交流担当・准教授 土井 康裕先生

講師の土井先生は、豊かな留学生指導経験を持ち、長年にわたり留学生の進学・生活指導に携わっております。当日は、大学院進学のためのキーポイントを、わかりやすく説明してまいります。貴重な機会ですので、ぜひ参加してください。

留学生日本語弁論大会

第10回四日市大学留学生日本語弁論大会

日時：2013年10月17日(木) 16時30分

場所：ADV教室

本学留学生が、今、感じていること、伝えたいことなど、強い思いをスピーチにこめて発表します。ぜひ、皆さんで応援に来てあげてください。

「貢献顕著な私費外国人留学生奨学金」授与式を実施しました

1月23日、「貢献顕著な私費外国人留学生奨学金」授与式を実施し、宗村南男学長から受賞者に授与証書と奨学金が手渡されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

学部学科	学年	氏名	出身国	受賞理由
経済 経済	3年	タン チュアン 湯 泉	中国	多文化共生ディスカッション報告者(2回)弁論大会3回出場(学長賞他受賞)中国語クラブ主催
経済 経済	3年	リョウ セイ 梁 青	中国	留学生新聞編集長
環境情報 環境情報	2年	ダンゴル ショバ DANGOL SHOVA	ネパール	暁高校国際交流会・文化祭参加大学招待見学会参加
経済 経営	1年	ヴォン トゥイ ヴイ VUONG THUY VUI	ベトナム	多文化共生ディスカッション報告者新春パティ-英語劇、大学祭模擬店暁高校国際交流会発表・文化祭ダンス

学年は受賞当時のも

の



留学生進路ガイダンス - 卒業後の進路への準備は3年生から始まります -



5月30日に、3年生の留学生全員を対象とする進路ガイダンスを行いました。日本社会の仕組みや、就職・進学のための日本独特の常識などについて説明があり、集まった3年生は真剣に耳を傾けました。

ガイダンスは講演とグループ相談との2部制で実施されました。佐藤信行キャリアサポート課長の講演では「早い段階で進路希望を定めることが重要」、「就職する人は絶対に就職ガイダンスに全部出席することが必要」と繰り返し発言されました。

また、卒業生の輝静さん(2010年3月経済学部卒業)は、「外国人が日本で仕事をするときには、日本人と母国人との間で中立の立場をとることが極めて大切」、「日本人は本音を言わない。外国人が理解することは困難」、「自分ひとりで突き詰めず、チームワークで仕事をする」など大変重要な体験談をたくさん聞かせてくださいました。

グループ相談では、迷っている気持ちや理由を講師に相談し、この日に進路希望を決定した人もいます。日本では、卒業後の進路のための準備を3年生で始めなくてはなりません。国際的にも他に例を見ない仕組みであり、特に留学生はとまどってしまうことがよくあります。希望に沿った進路に進むためには、日本社会のシステムを知り、十分に指導を受けることが最初のステップです。この日の講師全員が、そのことを強く訴えたガイダンスでした。

グループ相談では、迷っている気持ちや理由を講師に相談し、この日に進路希望を決定した人もいます。

日本では、卒業後の進路のための準備を3年生で始めなくてはなりません。国際的にも他に例を見ない仕組みであり、特に留学生はとまどってしまうことがよくあります。希望に沿った進路に進むためには、日本社会のシステムを知り、十分に指導を受けることが最初のステップです。この日の講師全員が、そのことを強く訴えたガイダンスでした。

2013年度留学生新聞編集委員 自己紹介

四日市大学留学生新聞の編集長です。皆さん一人一人の声を、多くの人に届けるために頑張っています。留学生新聞にのせてほしい情報がありましたら、ぜひご連絡ください。

ダンゴル ショバ

環境情報学科環境情報学部3年生、留学生新聞副編集長ネパール出身のシュレスタ プラカシュと申します。今年度も一年間よろしくお祈いします。

シュレスタ プラカシュ

経済学部経営学科3年生のチャン ティ ツウイです。今年も留学生新聞編集委員会に参加しています。みなさんが留学生新聞に載せたいことやいいアイデアがあったら、ぜひ声をかけてください。よろしくお祈いいたします。

チャン ティ ツウイ

初めまして、私は環境情報学部環境情報学科2年のヤン ナイン ミョーと申します。私はミャンマーから来た留学生で、出身はヤンゴンです。私の専攻は情報専攻です。専攻ではコンピュータの仕組みとか、コンピュータにはどうやってデータを読み書きとかを実験しているので、楽しい授業だと思います。

ヤン ナイン ミョー

留学生新聞の新入りメンバー、中国出身の辺莉莎(ヘンリサ)です。私の名字はヘンですが、実は変じゃないと思います。日本ではリサという女生が多い。覚えていただくと嬉しいです。これからよろしくお祈い申し上げます。留学生新聞についてご意見がある方はご連絡ください。

辺 莉莎

私は何敏敏と申します。中国の福建省から日本にきました。今環境情報学部情報専攻の2年生です。今年から留学生新聞の編集員になりました。私の趣味はバスケットボールとゲームです。また、音楽と映画も好きです。これからよろしくお祈いします。

何 敏敏

私は張佳琪と申します。読み方はチョウカキです。経済学部経済学科2年生です。中国の遼寧省からきました。今年も留学生新聞の編集員になりましたので、これからよろしくお祈い致します。

張 佳琪

私は石歆(セキ ファン)と申します。中国の上海市からきました。環境情報学部の情報専攻の2年生です。留学生新聞編集員になり、嬉しいです。他のメンバーたちと一緒に、充実した新聞発行に向けて頑張ります。これからよろしくお祈いします。

石 歆